

昔、眼の見えない女性の生きる道は限られていました。瞽女、生きるために三味線をたがずさえ村々を回っていた盲目の女性旅芸人です。

唄い手 萱森（かやもり）直子

えちごごぜうた

# 越後瞽女唄

平成二四年六月二十九日（金）夜七時

三十日（土）昼二時

三十日（土）夜七時

料金 二千五百円 飲み物・御菓子付

土礼味庵

電話  
〇九〇・二九八九・一五五二

